

## 仮想事例 1：米国産丸太

日本の木材商社である A 社は、継続的に取引のある米国の B 社から輸入する丸太に対して、以下のとおり合法性の確認等を行った。

手順 1	<p>B 社との取引に際し、樹種、伐採国の情報を確認し、取引書類への記入を依頼した。またこの際、効率的に合法性確認を行うため、第三者機関による認証等を取得している場合は、そのことを証する書類についても、補足情報として提供を依頼した。</p> <p>その結果、商品が届くまでに、以下の①、②の書類の提供を受けた。補足情報として、同社の HP に掲載された環境関連方針の情報を得た。</p> <p>① Bill of Lading (船荷証券)</p> <p>② SFI Forest management activities; planning, harvesting, silviculture on company lands in the United States(SFI の森林管理認証書)</p>
手順 2	<p>「DD 手引き」のチェックリスト 1 を活用し、手順 1 で提供された上記の書類に、必要な事項が含まれているかを確認した。</p> <p>提供された書類や作成したチェックリスト 1 等を踏まえ、「DD 手引き」のチェックリスト 2 を活用し、調達する木材について、以下のとおり違法伐採リスクの評価を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 全量がダグラスファー（米松）であることを確認した。伐採国については、全量が米国産であることを確認した。【チェックリスト 2：1（2）（3）】</li> <li>• 調達した木材に対する合法性証明は得られなかった。【チェックリスト 2：2】</li> <li>• 同社との取引において、これまで合法性に関する問題がなかったことを確認した。【チェックリスト 2：3（2）】</li> <li>• 調達先は SFI の FM 及び CoC 認証を取得していた。【チェックリスト 2：3（3）】</li> <li>• 調達先より、森林認証取得状況を含む環境関連情報を掲載した HP 情報を取得した。【チェックリスト 2：3（4）】</li> <li>• ダグラスファーが米国に分布する樹種であり、禁伐となっておらず、違法伐採の事例がないこと、及び取引された丸太が植林木であることを確認した。【チェックリスト 2：5（1）（2）（3）（4）（5）】</li> <li>• これらを踏まえ、違法伐採リスクは無視できると評価し、合法性が確認できたと判断した。</li> </ul>
手順 3	<p>手順 2 で合法性が確認できたと判断したため、実施しなかった。</p>
記録保存	<p>作成したチェックリストと①、②の書類を電子データとして保存した。</p>
販売先への提供	<p>調達した丸太の販売時に、合法性の確認を行った旨及び確認ができた旨を納品書に記入し、販売先に提供した。</p>

チェックリスト1 (米国産丸太)

枠あり

基本的な使用方法

枠なし

より効果的な使用方法

木材等の合法性の確認のためのチェックリスト		
		記入日: ○○年 ○月 △日
取引内容: 米国産ダグラスファー丸太の輸入		
取引相手: B社(責任者:○○部□□課△△氏)		
担当者: ●●部■課▲▲		
責任者: ●●部■課△△課長		
チェックリスト1 木材等の調達先に対し提供を求める事項		社内管理番号:
事項	収集した書類 (該当するものを選択)	自由記載欄
ア	<input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照) <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	
	(1)書類に記載のある項目 にチェック	
イ	<input type="checkbox"/> 売買契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照) <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	①Bill of Lading(船荷証券)
ウ	<input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照) <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	①Bill of Lading(船荷証券) *USA ORIGIN明記
エ	<input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 売買契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) <input type="checkbox"/> 国内の行政手続書類 (事項A参照) <input type="checkbox"/> 外国政府等が発行する伐採に関する許可書等の公的書類 その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	①Bill of Lading(船荷証券)
オ	<input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 売買契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	①Bill of Lading(船荷証券)
	(2)書類に記載されていた情報を記入	
カ	<input type="checkbox"/> 納品書 <input type="checkbox"/> 売買契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 通関時に必要となる書類(仕入書(インボイス)等) その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	①Bill of Lading(船荷証券)
	(3)収集した書類の具体的な名称を記入	
キ	<input checked="" type="checkbox"/> 第三者機関による認証の証明書等(森林認証、合法性検証等) <input type="checkbox"/> 林野庁ガイドラインに基づく合法木材供給事業者認定書 その他(具体的に記載): <input type="checkbox"/>	②SFI認証(Forest management activities; planning, harvesting, silviculture on company lands in the United States)

1) チェックリスト1における作業の流れ

手順1で提供された書類を活用し、以下の作業を行った。

(1) 確認事項についての記載がある書類をチェック

書類①により、イ～カの項目へチェックした。次に、書類②のSFI認証の情報により、項目キをチェックしたが、取引書類への認証材の表示なかったことから、「ア. 合法性の証明」は得られなかったとした。

(2) 書類に記載されていた情報を記入

「事項」の列の項目イ～カに、書類①、②で確認された情報を記入した。事業者が通常取引を管理するためのデータベースを有しており、本チェックリストと管理番号等で連動することが出来る場合には、記入の必要性はないと思われたが、本チェックリスト1の記載事項を参照しながら手順2、手順3を行う可能性を想定し、記入した。

(3) 収集した書類の具体的な名称を記入

項目イ～キのチェックに用いた書類の名称を、該当する自由記載欄に記入した。

上記(1)～(3)の結果、以下の情報が整理された。

**【収集できた書類に記載されていた事項】**

ア 合法性の証明：なし  
イ 輸出者の名称：B社  
ウ 伐採国：米国  
エ 樹種：ダグラスファー（米松）  
オ 品目：丸太  
カ 数量：〇〇m<sup>3</sup>  
キ 補足情報：SFI認証

チェックリスト2 (米国産丸太)

枠あり

基本的な使用方法

枠なし

より効果的な使用方法

チェックリスト2 木材等の違法伐採リスク評価に係る確認事項		社内管理番号:	
「低リスク評価寄与度」の上位の項目が確認された場合			
No.	低リスク評価寄与度	確認事項	
		事項	自由記載欄
(1) チェックリスト1を活用しつつ、収集した書類を確認し、該当する項目にチェック			
1	総論		
(1)	■	収集した全ての書類は、期限は有効、発行日は妥当なものです。	ア、キ
(2)	■	調達する木材等の全量についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ
(3)	■	調達した木材等は、単一の材料でできている又は組み合わせたものです。	オ
(4)	□	調達する木材等の一部についての情報(合法性の証明、伐採国又は地域、樹種名)を把握できています	ア、イ、ウ、エ、カ、キ
2	原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報		
(1)	□	調達した木材等について、原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する公的機関が発行した書類を取得しています	ア
(2)	□	調達した木材等について、森林認証(FSCやPEFC)や合法性検証等の第三者機関による認証等を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア
(3)	□	調達した木材等について、林野庁ガイドライン(平成18年)に基づく合法木材供給事業者認定を受けた事業者からの合法性証明書を取得しています	ア
(4)	□	伐採者が自主的に発行した、原材料となった樹木について法令に適合して伐採したことの証明書を取得しています	ア
(5)	□	調達した木材等について、森林所有者や樹木の伐採を行った事業者から調達先との取引関係を把握しています	キ
3	調達先に関する情報		
(1)	□	調達先と「合法伐採木材等を供給する」旨の契約等を結んでいます	キ
(2)	■	調達先とは取引実績があり、木材等の合法性に関し、これまで問題になったことはありません	キ
(3)	■	調達先は、合法性に関する何らかの認証や検証等を取得していたり、認定等を受けている事業者です	キ
(4)	■	調達先の事業者は、木材等の合法性に関する自己宣言や、取引についての報告等を公表しています	キ
4	原材料となっている樹木が伐採された国又は地域		
(1)	■	伐採国は汚職・腐敗が行われている可能性が低く、かつ、違法伐採対策に関する法令が整備されています	ウ
(2)	■	伐採国又は地域において、違法伐採や違法行為等の報道はありません	ウ
5	原材料となっている樹木の樹種		
(1)	■	調達した木材等の原材料の樹木について、樹種名を把握しています	エ、キ
(2)	□	調達した木材等の樹種に関し、範囲が明確な総称を把握しています	エ、キ
(3)	■	調達した木材等の樹種は、記載された伐採国又は地域に分布するものであり、かつ、当該国又は地域において伐採や取引の禁止対象となっている樹種は含まれていません	ウ、エ
(4)	■	種林木/人工林由来の木材のみが原材料として使われています	キ
(5)	■	伐採国又は地域において違法伐採事例が知られている樹種は含まれていません	ウ、エ
上記の確認により、違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断できましたか？			
■	違法伐採リスクは無視できるレベルと評価し、合法性が確認できたと判断しました	法令に適合して伐採されたという根拠は得られなかったが、伐採国は米国で違法伐採リスクが低く、樹種から考えても、違法リスクが低いと判断	
□	違法伐採リスクは無視できないレベルと評価し、合法性が確認できなかったと判断しました → 【チェックリスト3】へ		

(1) チェックリスト1を活用しつつ、収集した書類を確認し、該当する項目にチェック

(2) チェックした根拠を記入

(2) チェックされなかった根拠を記入

(3) これまでのチェック内容等を踏まえて、合法性が確認できたか否かを判断してチェック

(4) 判断の根拠を記入

## 2) チェックリスト2における作業の流れ

手順1で作成されたチェックリスト1を用いて、以下の作業を行った。

### (1) 違法伐採リスク確認項目にチェック

チェックリスト1のア～カの項目を用いて、該当する違法伐採リスク確認項目（「低リスク評価寄与度」の列）へチェックした。なお、「低リスク評価寄与度」の「大」の項目がチェックされている場合でも、「中」「小」の項目に該当する情報が得られている場合にはチェックした。

### (2) チェックした根拠を記入

自由記載欄を活用し、取得された情報を総合したチェックの根拠を記入した。本事例では、入手した書類の情報により「2. 原材料となっている樹木が我が国又は伐採国の法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報」以外の項目をチェックする根拠が得られた。また、取引書類に認証材である旨の記載はないが、調達先の認証取得に関する情報から、自社林での伐採も確認されたため、その旨を記入した。

### (3) 総合的なリスク評価、合法性確認の判断

上記(1)のチェックと(2)の根拠から総合的に検討し、違法伐採リスクが無視できるレベルであると評価し、合法性確認ができたと判断してチェックした。

### (4) 判断の根拠を記入

法令に適合して伐採されたことを証明する書類や情報は得られなかったが、その他すべての項目がチェックされ、伐採国が米国であり、樹種から考えても違法伐採リスクが低いと判断した。

仮想事例 1 添付資料

- ① Bill of Lading (船荷証券)
- ② SFI Forest management activities; planning, harvesting, silviculture on company lands in the United States(SFI の森林管理認証書)

① Bill of Lading (船荷証券)

BILL OF LADING			
CODE NAME: "CONGENBILL", EDITION 1994		TO BE USED WITH CHARTER-PARTIES	
Shipper	B/L No.		LOT 38A
サプライヤーの社名 住所	<b>ORIGINAL</b>		
Consignee			
荷受人の社名			
Notifv address:	荷受人の住所		
Vessel	Voyage	Port of loading	
Port of discharge			
Marks and Numbers	No. of Packages	Shippers Description of Goods	Gross Weight
	2,275 PCS 材積量等	AMERICAN ROUND LOGS DOUGLAS FIR 168.130 MBF USA ORIGIN 伐採国	
AES ITN: X20220620270351			
<p>"CARGO LOADED ON DECK TO BE FOR CHARTERER'S RISK AND EXPENSES. OWNERS SHALL NOT BE RESPONSIBLE FOR DISCOLORATION, SPLIT, CHAFING AND/OR OTHER DAMAGE TO OR LOSS OF CARGO."            "OWNERS SHALL NOT BE RESPONSIBLE FOR NUMBER OF PIECES AND QUANTITY STATED IN BILLS OF LADING."            THESE COMMODITIES, TECHNOLOGY OR SOFTWARE WERE EXPORTED FROM THE UNITED STATES IN ACCORDANCE WITH THE EXPORT ADMINISTRATION REGULATIONS.            DIVERSION CONTRARY TO U.S. LAW PROHIBITED.</p>			
LADEN ON BOARD JULY 9, 2022		<b>BH</b>	
Freight payable as per CHARTER-PARTY dated JUNE 1, 2022 ...  FREIGHT PREPAID Received on account of freight  Time used for loading ..... days ..... hours.	<b>SHIPPED</b> at the Port of Loading in apparent good order condition on board the Vessel for carriage to the Port of Discharge or so near thereto as she may safely at the goods specified above.  Weight, measure, quality, quantity, condition, contents and value unknown.  IN WITNESS whereof the Master of Agent of the said Vessel has signed the number of Bills of Lading indicated below all this tenor and date, any one of which being accomplished the others shall be void FOR CONDITION OF CARRIAGE SEE OVERLEAF		
©15 Printed and sold by Walmsey & Company Limited, 32/32 Aylesbury Street, London EC1R 0ET Tel No 01712515341 Fax No 01712511295 by authority of The Ballboard International Maritime Council (BIMCO)	FREIGHT PREPAID AS PER C/P Number of original B/L 3 (THREE)	Place and date of issue JULY 9, 2022  Signature FOR THE MASTER: MV HIMAWARI K CAPT. RAYMOND C. AUSENTE  BY: _____ TALON MARINE SERVICES, LLC - AS AGENTS	

**BILL OF LADING**

TO BE USED WITH CHARTER-PARTIES

CODE NAME : "CONGENBILL"

EDITION 1994

ADOPTED BY

THE BALTIC AND INTERNATIONAL MARITIME COUNCIL (BIMCO)

**Conditions of Carriage**

(1) All terms and conditions, liberties and exceptions of the Charter Party, dated as overleaf, including the Law and Arbitration Clause, are herewith incorporated.

**(2) General Paramount Clause.**

(a) The Hague Rules contained in the International Convention for the Unification of certain rules relating to Bills of Lading, dated Brussels the 25th August 1924 as enacted in the country of shipment, shall apply to this Bill of Lading. When no such enactment is in force in the country of shipment, the corresponding legislation of the country of destination shall apply, but in respect of shipments to which no such enactments are compulsorily applicable, the terms of the said Convention shall apply.

(b) Trades where Hague-Visby Rules apply.

In trade where the international Brussels Convention 1924 as amended by the Protocol signed at Brussels on February 23rd 1968 the Hague-Visby Rules - apply compulsorily, the provisions of the respective legislation shall apply to this Bill of Lading.

(c) The Carrier shall in no case be responsible for loss of or damage to the cargo, howsoever arising prior to loading into and after discharge from the Vessel or while the cargo is in the charge of another Carrier, nor in respect of deck cargo or live animals.

**(3) General Average.**

General Average shall be adjusted, stated and settled according to York-Antwerp Rules 1994, or any subsequent modification thereof, in London unless another place is agreed in the Charter Party.

Cargo's contribution to General Average shall be borne by the Master, Pilot or Crew. The Charter Party shall be subject to the provisions of the respective legislation.

in fault, neglect or error of the Carrier, or any subsequent modification thereof, in London unless another place is agreed in the Charter Party.

輸入者の署名

**(4) New Jason Clause.**

In the event of accident, danger, damage or loss of cargo, whether due to negligence or not, for which the Carrier is not responsible, the cargo, Shippers, consignees or owners shall contribute to the payment of any sacrifices, losses or expenses of a General Average nature that may be made or incurred and shall pay salvage and special charges incurred in respect of the cargo. If a salvaging vessel is owned or operated by the Carrier, salvage shall be paid for as fully as if the said salvaging vessel or vessels belonged to strangers. Such deposit as the Carrier, or his agents, may deem sufficient to cover the estimated contribution of the goods and any salvage and special charges thereon shall, if required, be made by the cargo, shippers, consignees or owners of the goods to the Carrier before delivery.

**(5) Both-to-Blame Collision Clause.**

If the vessel come into collision with another vessel as a result of the negligence of the other vessel and any act, neglect or default of the Master, Mariner, Pilot or the servants of the Carrier in the navigation or in the management of the Vessel, the owners of the cargo carried hereunder will indemnify the Carrier against all loss or liability to the other or non-carrying vessel or her owners in so far as such loss or liability represents loss of, or damage to, or any claim whatsoever of the owners of said cargo, paid or payable by the other or non-carrying vessel or her owners to the owners of said cargo and set-off, recouped or recovered by the other or non-carrying vessel or her owners as part of their claim against the carrying Vessel or the Carrier.

The foregoing provisions shall also apply where the owners, operators or those in charge of any vessel or vessels or objects other than, or in addition to, the colliding vessels or objects are at fault in respect of a collision or contact.

For particulars of cargo, freight, destination, etc. see overleaf.

サプライヤーの署名



- ② SFI Forest management activities; planning, harvesting, silviculture on company lands in the United States(SFI の森林管理認証書)

Bureau Veritas Certification



サプライヤーの社名  
住所

This is a multi-site certificate, additional site(s) are listed on the next page(s)

Bureau Veritas Certification NA, Inc. certifies that the Management System of the above organization has been audited and found to be in accordance with the requirements of the management system standards detailed below.

---

*Standards*

**SUSTAINABLE FORESTRY INITIATIVE® STANDARD IN ACCORDANCE WITH SFI® 2015-2019, SECTION 2 – FOREST MANAGEMENT STANDARD**

\*\*The SFI 2015-2019 Forest Management Standard meets and exceeds the requirements of the earlier SFI 2010-2014 SFI Standard (Section 2), therefore fiber sold under this certificate counts as 100% SFI and 100% PEFC certified forest content\*\*

---

*Scope of certification*

**Forest management activities; planning, harvesting, silviculture on company lands in the United States**



Certification cycle start date: \_\_\_\_\_

Subject to the continued satisfactory operation of the organization's Management System, this certificate will remain valid until: **10-December-2026**

Original certification date: **02-February-2006**

Certificate No: \_\_\_\_\_ Version: **1**

---

*Signed on behalf of BVC NA, Inc.*

Local office: Bureau Veritas Certification North America, Inc. 16800 Greenspoint Park Drive, Suite 3005 Houston, Texas USA  
www.us.bureauveritas.com/bvc



**ANAB**  
ANSI National Accreditation Board  
ACCREDITED  
ISO/IEC 17021  
MANAGEMENT SYSTEMS  
CERTIFICATION BODY



**SUSTAINABLE FORESTRY INITIATIVE**  
SFI-01153

Further clarifications regarding the scope of this certificate and the applicability of the management system requirements may be obtained by consulting the organisation.

Certification body address: 16800 Greenspoint Park Drive, Suite 3005, Houston, TX 77060 USA





BUREAU  
VERITAS

Bureau Veritas Certification

サプライヤーの社名

Standards

**SUSTAINABLE FORESTRY INITIATIVE® STANDARD IN ACCORDANCE WITH SFI®  
2015-2019, SECTION 2 – FOREST MANAGEMENT STANDARD**

**\*\*The SFI 2015-2019 Forest Management Standard meets and exceeds the requirements of the earlier SFI 2010-2014 SFI Standard (Section 2), therefore fiber sold under this certificate counts as 100% SFI and 100% PEFC certified forest content\*\***

Certified Locations

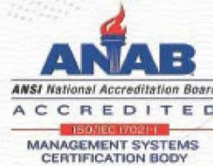
HQ:		Forest management activities; planning, harvesting, silviculture on company lands in the United States
Aberdeen Forest Area		
Alsea Forest Area		
Brookhaven Forest Area		

Certificate No:

Version: 1

*Signed on behalf of BVC NA, Inc.*

Local office: Bureau Veritas Certification North America, Inc. 16800  
Greenspoint Park Drive, Suite 3005 Houston, Texas USA  
[www.us.bureauveritas.com/bvc](http://www.us.bureauveritas.com/bvc)



Further clarifications regarding the scope of this certificate and the applicability of the management system requirements may be obtained by consulting the organisation.

Certification body address: 16800 Greenspoint Park Drive, Suite 3005, Houston, TX 77060 USA

